

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第52号
平成23年2月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属聖徳女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

大学・短期大学部 「陸上競技部」創設へ

監督に佐藤信春氏を招聘



大学・短期大学部は、平成二十三年度から陸上競技部を創設するにあたり、昨年十二月二十七日(月)付で、佐藤信春氏を招聘しました。本学では、これを機に今後の陸上競技の発展のため、より一層尽力していきます。

佐藤信春氏(主な経歴)
前 JALランドサービス 陸上競技部監督
元 富士通 陸上競技部監督
元 NEC 陸上競技部監督代行 等



前回の「千産千消」(千葉産のものを千葉で消費すること)を意識したメニューは全64点

IKSPIARI 自然派ビュッフェ × 聖徳大学

自然派ビュッフェ 饗の詩 (イクスピアリ 1F ガーデン・サイト)

お問い合わせ: **047-305-5665**

期間: **3月1日(火)～13日(日)**

時間: ランチ/11:00～16:00 (最終入店 15:00)
ディナー/17:00～22:30 (最終入店 21:30)

金額: ※90分制、0歳無料

ランチ/大人 **1,980円** /小学生 **980円**
4歳以上500円/3歳以下300円

ディナー/大人 **2,480円** /小学生 **1,280円**
4歳以上600円/3歳以下400円

※学生証提示で、グループの方全員が上記金額から1割引となります。

監修: 人間栄養学科 **桂きみよ** 教授

アクセス: JR京葉線・武蔵野線「舞浜」駅前
・「東京」駅より約15分
・「西船橋」駅より約11分

ぜひこの機会にイクスピアリへ足を運んでみてください。

今年三月、大好評の企画が一年ぶりに帰ってきました。人間栄養学部人間栄養学科の学生が考案したオリジナルメニューを、複合型商業施設「イクスピアリ」(千葉県浦安市)内のレストラン「自然派ビュッフェ」で提供します。

昨年二月、初の試みとして学生の考案メニューをイクスピアリ内の「自然派ダ」にて提供しました。

二年連続 人間栄養学部の学生とイクスピアリのコラボ実現

管理栄養士の卵がレストランのメニューを考案

「鯛とオレンジのカルパッチョ」をはじめ、「キャベツの Pasta」「にんじんのゴマサラダ」「さつま芋(千葉県産紅あずま)のプリン仕立て」などがありました。

新連載 スタート!
「研究室から」

今号より聖徳大学の教員によるリレーエッセイ「研究室から」がスタート!(3ページ)

INDEX

学園	2
大学院・大学・短大	1～4
幼児教育専門学校	5
附属女子中・高	5
取手聖徳女子中・高	5・6
小学校	5・6
幼稚園	6・7
インフォメーション	8

より豊かな未来に向け ISO認証を更新

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

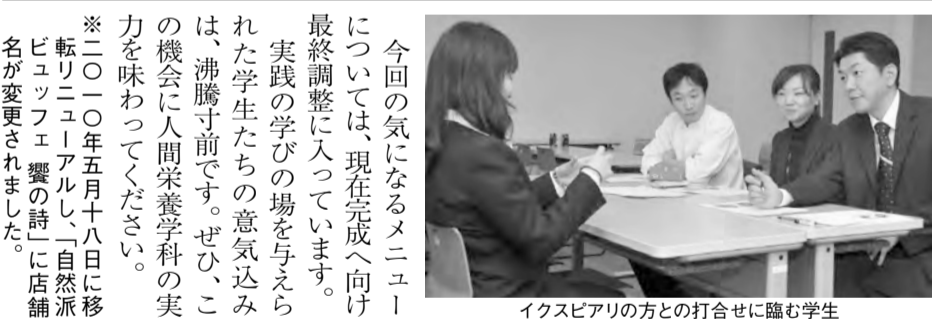
その後も、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成21年2月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高レベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO 9001 (教育の品質マネジメントシステム)
ISO 14001 (環境マネジメントシステム)

ご意見・ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙に関するご意見・ご感想を下記サイトに送付けてください。
<https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiawase/frmpub>

直撃インタビュー

座右の銘は「疾風知勁走」。強い選手であれば、疾風の中でも強い走りができる。今回、就任に際しての思いを佐藤氏にインタビューをしたところ、印象的だったのが、「疾風知勁走」という言葉。これは、「疾風知勁草(疾風に勁草を知る)



イクスピアリの方との打合せに臨む学生

今回の気になるメニューについては、現在完成へ向け最終調整に入っています。実践の学びの場を与えられた学生たちの意気込みは、沸騰寸前です。ぜひ、この機会に人間栄養学科の実力を味わってください。

※二〇二〇年五月十八日に移転リニューアルし、「自然派ビュッフェ 饗の詩」に店舗名が変更されました。

大学・短期大学部が キッズニア東京のスタッフ研修に 児童・幼児のプロを派遣

大学・短期大学部では、産学連携の一環として一月より、アーバンドックらぽーと豊洲(東京都江東区)内の子ども向け職業・社会体験型施設「キッズニア東京」を運営する、株式会社キッズシテイジーが実施する「特別公開セミナー」(全五回)に、教員を派遣しています。



本間准教授の講義では、視野メガネを用いて6歳児の狭い視野を体験

【意味】困難にあって初めて意志の強いことがわかるたとえ)を佐藤氏が言い換えたもの。

その言葉を掲げる理由を「競技力は訓練をすれば、ある程度のところまでいきます。しかし、誰でも必ず壁にぶつかります。そのような時、どう闘うかを自ら考えられる選手を育てたいから」と説明し、続けて、「コ

ンデーションがよければ、どんな選手であっても好記録は出ます。それは、「速い選手」でしかないんです。機を逃した記録は、入試前の模擬試験の高得点に等しいのです。私は、どんな状況下であっても目標の大会の時に「負けない」、そんな「強い選手」を育てたいと言います。

また、佐藤氏は、「人間性の向上が競技力の向上につながる」と指導理念として

- このセミナーは、日々多くの子どもたちの職業体験をサポートする入社一年以上のスーパーバイザーを対象に、子どもの病气けがや発達障がい等に関する基本知識やその対処方法について、本学教員が講義するものです。全五回のセミナー内容は以下の通りです。
 - こどもの病气けが 1/13(木) 対処方法
 - こどもの発達障がい 2/15(火) 基礎知識
 - こども学① 1/18(火) こどもの発達や特長について
 - こども学② 2/8(火) こどもの発達や特長について
- 指導教員 本間美知子准教授 短期大学部保育科
- 指導教員 鈴木由美准教授 児童学部児童学科
- 指導教員 奈良環講師 短期大学部保育科
- 指導教員 鈴木由美准教授 児童学部児童学科
- 指導教員 腰川一恵講師 児童学部児童学科



キャンパス中央の広場に集まる学生たち

三千人規模、市内最大級の防災訓練実施

昨年十一月二十六日(金)に「平成二十二年成聖徳大学総合防災訓練」が松戸キャンパスにて実施されました。当日の天気は曇り空でしたが、大学院から幼稚園までの学生、園児、

教職員その他関係者を含め、総勢二千八百五十四名が参加しました。これは松戸市内では最大級の防災訓練です。訓練は十一時五十五分に大規模地震が発生したとの想定で始まり、地震発生直後、避難誘導、負傷者保護等の訓練を実施しました。避難完了後、松戸中央消防署より「これだけの人数がすばやく短時間で避難できたことはよかった」との講評がありました。

今年度の訓練は昨年度の反省を踏まえ、避難人数を把握するために「安否確認シート」を採用するなど、新たな試みを取り入れました。



式典会場にて(左より井上助手、進藤教諭、中川教諭、川並学園長、野村教諭、川並総園長、水垣教授、一木教授)

平成二十二年度 第四十一回 千葉県私学教育有功者表彰

昨年十二月四日(土)、第四十一回千葉県私学教育有功者表彰式典が行われました。

川並知子附属幼稚園総園長、第二幼稚園・第三幼稚園・浦安幼稚園園長、短期大

千葉県私学団体連合会表彰

- 水垣 玲子 大学 音楽学部演奏学科 教授
- 一木 瑛美 大学 音楽学部演奏学科 教授
- 井上 文子 大学 体育研究室 助手
- 進藤 初男 附属女子中高 教諭
- 中川 幸子 附属女子中高 教諭
- 野村 春成 附属女子中高 教諭

また、本学園より左記六名の教員が、多年にわたる千葉県私学教育の振興・発展への功労者として、千葉県私学団体連合会会長より表彰を受けました。



「第二十三回新人演奏家コンクール」優秀賞

大学院音楽文化研究科音楽専攻博士後期課程二年の紺野さくらさんが、九月に行われた市川市文化振興財団主催「第二十三回新人演奏家コンクール」(音楽部門)において優秀賞を受賞しました。

十一月二十七日(土)には、市川市文化会館小ホールで「受賞記念演奏会」が開催され、彼女の得意なレパトリリーである中田喜直作曲「はなやぐ朝」と、ドリリーブ作曲「ラクメ」の二曲を演奏し、若いインドの女優が披露され、来場者の喝采を浴びました。今回の受賞を機に、音楽界におけるますますの活躍が期待されます。

レクリエーション 運動普及振興 功労者表彰



大学児童学科 児童学准教授 神谷 明宏

昨年十一月六日(土)、永年にわたりレクリエーションの普及振興に多大な貢献をされた功績が評価され、第六十四回全国レクリエーション大会において、(財)日本レクリエーション協会より表彰を受けました。

「お米屋さんプロジェクト」が選ばれる 松戸アートラインプロジェクト2010

今回から本格的に松戸駅西口周辺の空き店舗や公共空間等を使って行われた「松戸アートラインプロジェクト2010」(会期、昨年十一月二十日(土)～十二月十九日(日))に、大成哲雄児童学科講師と大成ゼミ生(三年次ゼミ生)が参加しました。

このプロジェクトは常磐線沿線で十年程前から取手市などを中心に行われてきた地域とアート双方の活性化を目的にした、いわゆる「常磐アートライン構想」の一環で、ようやく松戸市でも待望の一回目が行われたこととなります。このプロジェクトには市内外から百五組の応募があり、その中から三十一組のプランの一つとして、「お米屋さんプロジェクト」が選ばれました。

その内容は、ゼミ生が架空の団体「おにぎり部」を設定し、さまざまな人々と交流を持ちながらその活動を作っていくものです。会場である旧米店では、食品サンプル用の白米を使った立体作品や、写真作品、米袋で作った巨大なクマなどが展示されました。



作品の「クマ」と記念撮影

研究所リレー連載 所長の伝言板 第五回 (聖徳大学児童学研究所)

「二足歩行とヒトの脳の発達」

所長 松浦信夫 教授

ヒトの出生時の脳の容積は、約330mlで、この大きさは類人猿からヒトが分離した四百万年前のアファール猿人(ルーシー)とあまり変わりません。当時の成人の脳重量は、500mlであるのに対し、現在のヒトでは、出生後急速に増大し、十歳で成人と同じ1400ml、すなわち当時の三倍の大きさに達しています。脳の発達を年齢ごとに見ると、胎児期は脳の材料を作る時期です。神経細胞(ニューロン)とグリア細胞を作り、脳の構造を決める時期です。出生時には千億個のニューロンがあり、出生後は新しく作られません。満三歳までは「三つ子の魂百まで」の時期で、急速に髄鞘化とシナプスが形成され、脳内にネットワークが形成される時期です。



基調講演 「ヒトはなぜ際立って未成熟な子を産むのか？」
高橋 迪雄 (東京大学名誉教授、前味の素株式会社ライフサイエンス研究所長)

講演 「子どもの発達に及ぼすおもちゃの役割」
小林 るつ子 (聖徳大学兼任講師、玩具福祉学会理事長)

講演 「乳幼児の心理的発達 — マーラーの研究から —」
広瀬 宏之 (横須賀市療育相談センター所長)

日時/ 2月19日(土) 会場/ 聖徳大学キャンパス (千葉県松戸市岩瀬550)
13:00~16:30

入場無料

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線
「松戸」駅下車 東口徒歩5分

お問い合わせ 聖徳大学児童学研究所 (知財戦略課)
TEL.047(365)1111 [大代]

ホームページ: <http://www.seitoku.ac.jp/kenkyujyo/jidou/>

「二足歩行とヒトの脳の発達」は、約330mlで、この大きさは類人猿からヒトが分離した四百万年前のアファール猿人(ルーシー)とあまり変わりません。当時の成人の脳重量は、500mlであるのに対し、現在のヒトでは、出生後急速に増大し、十歳で成人と同じ1400ml、すなわち当時の三倍の大きさに達しています。

この活動では、お米屋さんプロジェクトが、さまざまな人々と交流を持ちながらその活動を作っていくものです。会場である旧米店では、食品サンプル用の白米を使った立体作品や、写真作品、米袋で作った巨大なクマなどが展示されました。

今回の活動では、おにぎり部を設定し、さまざまな人々と交流を持ちながらその活動を作っていくものです。会場である旧米店では、食品サンプル用の白米を使った立体作品や、写真作品、米袋で作った巨大なクマなどが展示されました。

この活動では、お米屋さんプロジェクトが、さまざまな人々と交流を持ちながらその活動を作っていくものです。会場である旧米店では、食品サンプル用の白米を使った立体作品や、写真作品、米袋で作った巨大なクマなどが展示されました。

みんなで楽しくクリスマス 「聖徳大学ミュージックコンサート」開催

昨年十二月二十八日(日)、松戸駅西口デッキ上のステーションで、松戸クリスマスファンタジー2010を盛り上げる単独イベント「聖徳大学ミュージックコンサート」を開催しました。

人による声楽アンサンブル『ディヴァレンジャー』は、パーティードレスにサンタクロースの衣装を羽織り、クリスマスソングをはじめ、お子さまからご年配の方まで好まれる曲を選曲して歌い、その素晴らしい歌声は大きな歓声と拍手に

包まれました。『エレクトーン同好会・彩音』の演奏には、曲の演奏に加えて松戸版聖徳AKB48が出演し、パフォーマンスを会場の皆さまに大いに楽しんでいただきました。

「聖徳レディースウィンドオーケストラ」は、屋外での演奏を考慮して、金管楽器とエレクトーンによる新しい編成スタイルで演奏を披露。その迫力ある演奏は

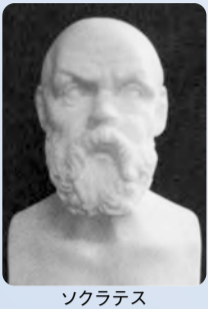


ディヴァレンジャーの美声が響き渡りました

大喝采を浴びました。

研究室から ① 茂木 和行 私とソクラテス

記者は、「問い」によって取材相手の心を開く。ソクラテスは、「問い」によって相手の心を覚醒させる。新聞記者から大学人の哲学生徒に転身し、ソクラテスの研究を始めたのは、二つの類似性に惹かれたからだ。



ソクラテス

◆心の奥底に隠れている想念を表に出すためには、聴き手が「無」の状態にならなければならぬ。聴き手の思い込みやいたずらな知識は、相手の心を縛りつける「拘束」となって働くからだ。

◆ソクラテスを見てみると、ある禅僧の言葉を思い出す。「誰でも、私を自覚めさせてくれる方は、仏さまです」

ソクラテスの「無知の知」とは、この禅僧の心境につながるのではないか。社会人を対象とした聖徳大学オープンアカデミー(SOA)で、対話型の講座を手掛けたのは、むしろ「市井の仏」にこちらが出会いたかったからだ。

◆七、八年前に五、六人で行った哲学講座が、いまでは二十人前後にまでふくらんできた。関係する哲学者はソクラテスからさらにニーチェ、ハイデガーと広がり、次はカントに挑戦することになっていく。彼ら哲学者の人生や言葉に刺激され、個々の受講生の心の中に熟成された「想い」が講座の中に飛び交い、闊達に刺激し合っている。小気味よい。

◆4月からは、誰という哲学者にこだわらず、日常の現場を題材にお互いを刺激し合う新しい形式の講座「哲学道場しゃべり場」がスタートする。今度は、どんな私たちと出会うことになるのか、いまからワクワクしている。

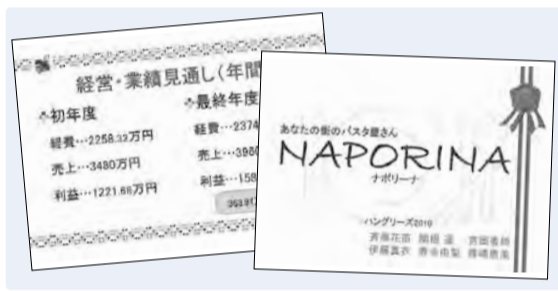
(女性キャリア学教授、哲学・ジャーナリズム)

総合文化学科 「キャリアスタディーⅡ」の一環として 短大生がアイデア勝負

■理想のレストランとは!?
第四回「魅力あるレストラン」プレゼンテーションを開催

昨年十二月十一日(土)、二年生による第四回「魅力あるレストラン」プレゼンテーションが学内にて開催されました。今年度は、ケーススタディとして、松戸駅近くのビル三階の再開発を考えました。実際に店舗(うどん屋)を見学した上で、どのようにすればさらに「魅力あるレストラン」になるかを、選抜された八グループが具体的に提案しました。

した。敗者復活戦からの劇的な逆転優勝でしたが、QRコードを利用したクーポン券発行等の提案やわかりやすい発表が評価されました。ほかにも、実際に作った料理を紹介したり、店員の制服を着て発表したりするグループもありました。



ナポリーナ(NAPORINA)のプレゼン資料

聖和会 通信教育部同窓会 つながり深める聖和会

聖和会は、聖徳大学通信教育部の大学院、大学、短期大学の同窓会で、現在三千八百六十五名の会員数で活動しています。本会は「総会」と「役員・支部長研修会」を年度により交互に開催しており、また、首都圏の支部においても支部会が開催されています。

本年度は、昨年六月に聖徳大学生涯学習社会貢献セミナー(大学十号館)で総会

が開催されました。当日は総会で予算、決算報告、事業報告のほか、事務局からも在学生の現状などが報告されました。総会後の懇親会では、全国から集まった同窓生同士楽しく旧交を深め、二年後の再会を約束し、盛会に終了しました。



会場となった聖徳大学10号館前にて記念撮影

た。さらに、本年度の新たな試みとして、在学生支援のための学習ガイダンスと、学生募集のための説明会を、春期と秋期に事務局職員と共に開催しました。

今年度は役員・支部長研修会を夏期に開催する予定です。同窓生の親睦、在学生への支援とともに、通信教育部と学園のさらなる発展に向け、

理想の紙面とは!? 第五回「BISOCIE新聞」 コンペティションを開催

昨年十二月十八日(土)、一年生による第五回「BISOCIE新聞」コンペティションが開催されました。「Be Independent in Society」(社会的自立をテーマに、グループ単位で将来の志望就職先や専攻プランチに関連した企業・施設取材し、約半年間をかけて新聞を作成します。その新聞の発表会が今回のコンペです。

優勝したのは、新聞部門、総合文化学科文芸・編集プランチの「出版業界の流行を追う」でした。他のグループの学生たちは、「今話題の電子書籍や小説について丁寧な取材をしている」「発表は制限時間ピッタリで、ずいぶん練習したことがわかる」と評価していました。



総合優勝を飾った文芸・編集グループの学生たち

「準備期間にあまり余裕がなく、特に経営・業績見通し(損益計算)の算出にとても苦労しました。みんなが一致団結してしっかり協力し合えたことが、今回の結果につながったと思います。」



文芸・編集グループの新聞の一面

「私たち文芸・編集グループは、出版界への就職を志望しており、普段から各種編集技術の修得に取り組んでいます。今回についても、実際に発行されている新聞各紙を参考に制作しました。新聞制作とは、まずテーマを明確に設定することです。テーマが曖昧なままでは、人にはうまく伝わりません。」

(文芸・編集グループの学生のコメント)

公務員試験合格者速報

(現役通学生のみ)

平成二十二年度の就職戦線は昨年同様厳しい環境でありました。卒業を間近に控えながらも最後まで諦めずに就職活動を続けている学生も多数あります。そのようなかでも公立保育士をはじめ、小学校教員、栄養士、社会福祉士などとして多くの学生が公務員試験に合格することができました。学生での活躍を期待しています。

【公立小・中高教諭】合計43名
東京都21名、千葉県12名、埼玉県3名、北海道1名、新潟県1名、さいたま市1名、横浜市1名、川崎市2名、浜松市1名

【特別支援学校】合計4名
東京都1名、千葉県1名、福島県1名、さいたま市1名
【公立中高等学校】合計2名
埼玉県(音楽)1名
さいたま市(音楽)1名
【公立幼稚園教諭】合計2名
東京都特別区(23区)1名、埼玉県加須市1名
【公立保育士】合計65名
千葉県 印西市1名、柏市4名、流山市2名、船橋市2名、松戸市1名、市原市1名、君津市1名、習志野市1名、御宿町1名、千葉市6名、東金市1名、小計21名
【東京都】江東区3名、品川区9名、新宿区3名、世田谷区2名、台東区1名、港区1名、文京区1名、豊島区3名、板橋区1名、

葛飾区3名、目黒区1名、小計28名
茨城県 阿見町1名、つくばみらい市1名、常総市1名、小計3名
埼玉県 鴻巣市1名、入間市1名、深谷市1名、さいたま市1名、戸田市1名、新座市1名、川口市1名、所沢市1名、小計8名
宮城県 石巻市1名
群馬県 千代田町1名
長野県 茅野市1名
富山県 富山市1名
新潟県 新潟市1名
【地方公務員】合計2名
【一般行政職】合計2名
小田原市1名、筑西市1名
【栄養士】合計5名
千葉県1名、東京都1名、川崎市1名、木更津市1名、上尾市1名
【社会福祉士】1名 船橋市
以上のデータは昨年12月末現在、自己申告によるもの。

聖徳ピースーズがTV出演 松戸の名物をPR

聖徳大学の街おこしのボランティア団体「聖徳ピースーズ」が、地元のコアラテレビ(TCNコアラ葛飾)の特別番組「2011年デイリーニュース」は地域の若者とエリアを盛り上げていきます。新春一発目スペシャル!」に出演しました。

この番組は、松戸、流山、野田、葛飾区の四地域を代表する各学校の学生が、各々の街の名物となる食べ物を探し紹介するといった内容です。

昨年十二月二十七日(月)、聖徳大学でキャスター二名、大型カメラ三台、スタジオ三名、それに各地域の代表である学生十二名が参加して終日にわたり収録、元日放送の前編と一月二日放送の後編からなる大型特別番組が出来上がりました。

松戸を代表して聖徳ピースーズが、松戸の老舗・松戸を想像するネーミング・顧客層が幅広い・松戸で三十年以上も人気がある

流山を代表して県立流山北高校の生徒が選んだ、地元で人気のカレー販売車「ボンベイ」が登場。スパイスの効いた本場の味を紹介しました。女性には野菜カレーが人気でした。

野田を代表して東京理科大学の学園祭メンバーが、地元の機織品ブランドより、モツアレラチーズをわざわざ醤油で食べるオリジナルな食べ方を紹介しました。

葛飾区を代表して都立葛飾総合高校の女子生徒五人組が、AKBばりの元気なプレゼンテーションでオリジナルお好み焼きを紹介。地元の小松菜をメインに野菜中心でトッピングに梅ダレを使用したメニューが好評で、期間限定で販売することになったそうです。



聖徳大学1号館の教室が特設スタジオに

この番組は、松戸、流山、野田、葛飾区の四地域を代表する各学校の学生が、各々の街の名物となる食べ物を探し紹介するといった内容です。

昨年十二月二十七日(月)、聖徳大学でキャスター二名、大型カメラ三台、スタジオ三名、それに各地域の代表である学生十二名が参加して終日にわたり収録、元日放送の前編と一月二日放送の後編からなる大型特別番組が出来上がりました。

松戸を代表して聖徳ピースーズが、松戸の老舗・松戸を想像するネーミング・顧客層が幅広い・松戸で三十年以上も人気がある

流山を代表して県立流山北高校の生徒が選んだ、地元で人気のカレー販売車「ボンベイ」が登場。スパイスの効いた本場の味を紹介しました。女性には野菜カレーが人気でした。

野田を代表して東京理科大学の学園祭メンバーが、地元の機織品ブランドより、モツアレラチーズをわざわざ醤油で食べるオリジナルな食べ方を紹介しました。

葛飾区を代表して都立葛飾総合高校の女子生徒五人組が、AKBばりの元気なプレゼンテーションでオリジナルお好み焼きを紹介。地元の小松菜をメインに野菜中心でトッピングに梅ダレを使用したメニューが好評で、期間限定で販売することになったそうです。

大杉が行く! No.7

徳川文武氏と行く戸定邸

今回体験リポートするのは、生涯学習でおなじみの聖徳大学オープンアカデミー(SOA)の平成二十二年度第Ⅱ期の特設講座。その講座名もずばり、「第二回徳川文武の松戸文化人養成講座」です。私は十二月十日(金)の「戸定邸(戸定が丘歴史公園)での徳川文武氏との質疑応答」の回に参加しました。



歴史館前で当時の敷地の様子語る文武氏(右より3人目)

ご存知の方も多いと思いますが、徳川文武氏(以下、文武氏)は、最後の将軍・徳川慶喜の弟で水戸藩主の徳川昭武(あきたけ)一八五三(一九一〇)の曾孫にあたり、水戸徳川家から分家した松戸徳川家の三代目当主です。戸定邸は昭武によって、一八八四年松戸の地に建設されました。

「第一回ボランティア活動発表会」を香順メディアホールで開催しました。

第一回ボランティア活動発表会



パワーポイントを使用した会場発表

ボランティア活動の認定制度が発動して二年目を迎えて、学生のボランティア活動が増加しており、活動への導入・啓発を行う目的として今回初めて行いました。

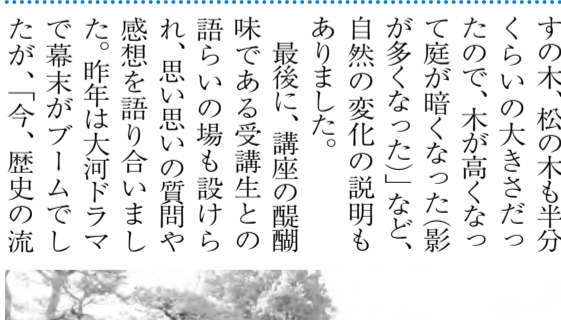
- ①学校(小学校等)分野
【ボランティア活動先:特別支援学校】
児童学科小学校教員養成コース 4年
山崎 恵里子さん
- ②児童館・学童保育・レクリエーション分野
【ボランティア活動先:児童館】
児童学科児童文化コース 1年
星野 陸瑞さん
- ③障がい者福祉施設分野
【ボランティア活動先:
重症心身障がい児ほか施設の病院】
児童学科小学校教員養成コース 1年
鈴木 香名江さん
- ④生涯学習他分野
【ボランティア活動先:生涯学習センター】
社会福祉学科社会福祉コース 3年
野口 早智子さん
- ⑤幼稚園・保育所・児童系施設分野
【ボランティア活動先:児童養護施設】
児童学科保育士養成コース 2年
須藤 里紗さん
- ⑥高齢者福祉施設分野
【ボランティア活動先:特別養護老人ホーム】
社会福祉学科社会福祉コース 4年
須賀 美晴さん

また、コーディネーターを務めた児童学科・神谷明宏准教授からは、今回の発表会について、「地域は大学(生)が有する『知識』や『技術』『サービスする人手』が得られ、大学(生)は、『授業以外での幅の広い学びの機会』が得られるという関係を構築することができます。今まで学生によるボランティア活動は、やりっぱなしの傾向にありましたが、発表をした学生は活動を振り返り、さらに学びを深めることができ、素晴らしい発表会になりました」とのコメントがありました。



戸定邸内で当時の思い出を語る文武氏(右より2人目)

まず、園内の松戸市戸定歴史館で、企画展「徳川慶喜家 最後の家令(かれい)」を見学。慶喜家に仕えた家政全般を取り仕切った「家令」について学びました。続いて、戸定邸内に入る



松戸にいながら遠くへ旅行した気分にもなれる荘厳な庭園

最後に、講座の醍醐味である受講生との語り合いの場も設けられ、思い思いの質問や感想を語り合いました。昨年は大河ドラマで幕末がブームでしたが、「今、歴史の流れの中に自分もいるんだな」と強く感じた一日でした。

お問い合わせ先
聖徳大学生涯学習課
047-1365-3601 (直通)

幼児教育専門学校

幼児教育、保育をテーマに

第五十四回グループ研究成果披露

昨年十二月十二日(日)、幼児教育専門学校(三田キャンパス)において、第五十四回グループ研究発表会が実施されました。専門学校八グループの学生と、聖徳大学短期大学部保育科二部三年生五グループが三分科会にわかれて、四月から取り組んできた研究成果を

発表しました。当日は、学生と大学短期大学部、専門学校、そして、幼稚園の先生方が参加しました。

発表内容は、「視聴覚」「社会福祉」「児童文化」「幼児心理」「保育問題」「健康」「音楽リズム」等と幅の広い分野にわたりました。「文字のない絵本」をはじめ、保



育学生ならではのタイトルも見られました。四月から保育現場で子どもたちや保護者を支える仕事に就くことになる学生のエネルギーがあふれていました。

専門学校二部の学生は、「昼間に仕事をしながらの学業は大変つらく、何

度も挫折しそうになりました。またこれに続いて、十二月十九日(日)には「ピアノレッスン」が実施され、授業同様のより詳しいピアノレッスンを受け、ピアノに対する意欲や理解を深めました。レッスン後、早速ピアノ練習室に残って練習している参加者も見られました。

入学前実習で準備万端

平成二十三年度入学生のための「入学前学習」の第一回が、十一月二十一日(日)に実施されました。入学後の学校生活をより充実させるために、入学までの期間を有意義に過ごすことが目的です。入学前課題についての説明や入学前の心構えなどの話と、ピアノ学習についての丁寧な説明を受け、初めは緊張した面持ちの参加者も不安や疑問が解



11月21日に行われた入学前学習の様子

入学前学習は、今後回数予定しています。新入生が安心して学校生活をスタートできるように教職員一同サポートしていきます。

附属女子中学校・高等学校

千葉県アンサンブルコンテスト金賞受賞

コンテスト金賞受賞

附属女子高吹奏楽部

千葉市の県文化会館大ホールで開かれた「第三十六回千葉県アンサンブルコンテスト」(昨年十二月十九日(日))で、附属女子高吹奏楽部が金賞を受賞(金管八重奏、打楽器四重奏、木管・弦バス八重奏)しました。なお、この結果により千葉県代表として、第十六回関東アンサンブルコンテストに出場が決定(打楽器四重奏、木管・弦バス八重奏)しました。

今回の県アンサンブルコンテスト出場に際して、生徒が書いた感想文を以下に紹介します。



本番さながらの練習に取り組む生徒たち

千葉県アンサンブルコンテストに参加して

聖徳大学附属女子高等学校 吹奏楽部1年M組 高橋美緒

十一月二十三日(火・祝)に、市立柏高等学校において、千葉県アンサンブルコンテスト東葛飾地区予選が行われ、「木管の部」で木管八重奏が、「金管・打楽器の部」で打楽器四重奏がそれぞれ第一位である「会長賞」をいただき、十二月十九日(日)に行われる千葉県本選大会へ地区代表として出場が決まりました。

本番に至るまでに、私は「一人に感動を与える演奏」を目標に、日々練習を積み重ねてきました。木管八重奏は、特にハーモニーの研究やリズム、動きをそろえる練習を中心に行いました。また、一人ひとりが自由に演奏できるように、雰囲気作りも大切に練習しました。打楽器四重奏は、曲想をつけるために何度も話し合いをし、曲をまとめました。また、和音がきれいに響くように、常に響くポイントを狙って叩く練習をしたり、曲中の同じところを繰り返し練習しました。

両チーム共に、毎日必死に練習して、結果として会長賞という名誉な賞をいただくことができ、うれしい気持ちでいっぱいです。指導していただいた先生をはじめ、応援してくださった方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。県大会では最善を尽くし、悔いの残らない演奏はもちろん、感謝の気持ちを忘れず、会場で聴いてくださっている方々を感動させるような演奏を心掛けたいと思います。そして、関東大会、全国大会につながっていくことを目指して一日一日を頑張っていきます。

女性剣士、今年も国際舞台へ挑戦

附属女子高 三年 木下天さん

第18回 JOCジュニアオリンピックカップフェンシング大会のジュニア部門(1月7日(金)、8日(土))に出場し、女子エペの部で5位と奮闘した附属女子高等学校3年の木下天さんが、過去の実績等(世界大会予選のポイント)により、日本代表として海外遠征が以下の通り決定しました。

- ・2011年 フェンシングJrオーストリア国際大会
1月23日(日) / オーストリア メドリンク市
- ・2011年 フェンシングJrスウェーデン国際大会
2月6日(日) / スウェーデン ヨーテボリ市

千葉県代表としてインターハイ出場決定

附属女子高スキー部



長野県野沢温泉スキー場で開催された「第63回千葉県高等学校総合体育大会スキー大会」(1月4日(火)~8日(土))において、附属女子高等学校1年の宮嶋和さん(写真左)は、大回転競技第1位・回転競技第3位、同じく1年の清水杏奈さん(写真右)は、大回転競技第2位・回転競技第2位、学校対抗総合では第2位(準優勝)の上位入賞を果たしました。なお、この結果により、入賞の2名は関東大会・インターハイ・全国選抜大会に県代表として出場が決定しました。

茨城県アンサンブルコンテスト金賞受賞

取手聖徳女子高吹奏楽部

牛久市中央生涯学習センターで開かれた「第45回茨城県アンサンブルコンテスト」(昨年12月25日(土))で、取手聖徳女子高吹奏楽部が金賞を受賞(クラリネット八重奏、金管八重奏、木管五重奏)しました。なお、この結果により茨城県代表として、3グループ共に第16回関東アンサンブルコンテストに出場が決定しました。

9年連続「最優秀校賞」受賞の快挙

第34回「てのひら文庫賞」読書感想文全国コンクール

昨年11月27日(土)、附属小学校が「第34回てのひら文庫賞読書感想文全国コンクール」(財団法人総合初等教育研究所主催、文部科学省後援)において、9年連続で「最優秀校賞」を受賞しました。また、47人の児童が個人賞を受賞しました(受賞率を比較すると、附属小は全国平均の約20倍になります)。

取手聖徳女子中学校・高等学校

小貝川をこれからも美しく

SEITOKU Clean Project 21



河川敷をくまなく清掃する生徒たち

取手聖徳女子中高校では、平成十三年から「SEITOKU Clean Project 21」を実施して

小貝川に行つて

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校

1年B組 吉岡 由梨奈

私は、聖徳クリーンプロジェクトで小貝川に行きました。まず、学校から小貝川まで約3.4キロメートルの道のりを歩きました。最初のうちは稲を収穫した田んぼの間を歩いていきましたが、道の端にはいろいろなゴミが捨ててありました。小貝川に着いた後は、その周りを見て回りました。小貝川は、水がもつと透明感のある色をしていて、イメージだったので、実際は泥水のような色で驚きました。しかし、

附属小学校

新年への気持ちを込めて、いざ書き初め

書き初め展

新年を迎え、附属小学校では一月八日(土)から「書き初め展」が開かれました。書き初めとは、年が明けて初めて書や絵を書くことで、一般的には一月二日に行われます。昔は、あらたまった気持ちで筆をとり、若水ですった墨で恵方に向かっておめでたい詩句を書いたと伝えられています。一年間の学問への取り組みを確認する上でも、必要不可欠だったといわれています。これまでの学習の成果を発揮する場であるとともに、新年に向けた抱負を込める場として、今年度も全学

一輪車を通じて可能性に挑戦

一輪車大会

昨年十二月十日(金)、附属小学校グラウンドで恒例の「二輪車大会」が開かれました。当日は晴天に恵まれ、全員参加のプリント競技と代表選手によるリレー競技の二種目に加え、今年度は一



一輪車パレードで華やかに技術を披露する児童たち

輪車パレードも行われました。全競技が学年別クラス対抗で、レース中は大いに盛り上がりです。この大会のめあては、「一人ひとりが主力を尽くす」です。めあてには、大会を通して、ただ一輪車に乗れるようになることだけではなく、「何事も一生懸命頑張る心を育てる」ということも含まれています。一輪車を通して一生懸命頑張ることを学んでほしい、自分の可能性に挑戦する大切さを学び、そこから達成感を味わうことのできる児童に育ってほしいという思いがあります。本校の児童のすてきなところは、自分のクラスの友達

のびとした文字から、新しい年へのやる気が伝わってくる作品ばかりでした。書という「美」をたしなむことで、昔から大切にされている日本の伝統文化をいつまでも大切にすることを育てます。



初々しさや力強さが伝わる1年生の作品

だけでなく、同じ「明和班」(二年生から六年生まで学年を越えて構成される縦割り班)の児童たちにも大きな声援を送るところです。まだ一輪車に乗れない児童には、同じ明和班の上級生が優しく声をかけながら手を貸してくれます。そのため、六年生のレースでは、一年生の全員が「はんちよう、がんばれ〜!」と、まるで自分の兄弟を応援するかのようになり、大きな声で応援をしていました。今大会では、めあてを超えて「お互いの頑張り認め合おう」という、人として大切な価値ある心も、児童たちは感じ、学び合いました。また、勝ち負けだけでなく、観ている保護者の皆さまの心も熱くする大会になりました。

幼稚園短信

三田幼稚園

「作品展」小さな美術館へようこそ



保護者の方と一緒に自慢の作品を鑑賞

幼稚園では、園児たちが入園・進級してからさまざま

八王子中央幼稚園 新入園児と在園児の楽しいひととき「二日入園」 幼稚園では、四月からの幼稚園生活に期待が持てるように、入園が決まった新入園児・保護者の方を対象に、「二日入園」を行っています(今年は二月十八日(金)に実施します)。当日は、年長児がいろいろな係の代表を行います。挨拶係が「おはようございます」と、大きな声で挨拶をして迎え入れたり、プログラム渡し係が「今日のプログラムです」としっかりと両手でプログラムを渡したり、「ホールまでご案内します。」と案内係が優しく手を引いてホールまで案内する姿が見られ、年長児のとて

も頼もしい姿が見られています。会の始まりは、年長児の「はじめのことば」でスタートします。年中児は、歌や楽器遊びを披露し、年長児は難しい合奏を演奏します。そして、年少児は衣装を着て表現遊びを発表します。各学年の成長の違いを見ることが出来る機会にもなっています。 在園児は、小さな友達に歌や合奏などを聴いてもらうことや、表現遊びを見てももらうことに、とても期待を持って楽しく行っています。そのほかにも、教員によるペーパーアートを見たり、年長児と一緒に遊んだり楽しいひとときを過ごしています。



新入園児・在園児・保護者の方が一緒に遊びます

まな制作活動に取り組み、仕上げてきた物を展示する「作品展」を毎年十一月下旬に行っています(昨年は十一月二十七日(土)に実施しました)。 「生活の中でいろいろな素材、材質に親しみ、イメージを豊かにし、描いたり、作ったりすることを喜び、さまざまな表現方法を楽しむ」というねらいに基づき、四月から学年ごと制作活動に取り組んでいます。 お父様やお母様(年少・年中児)、また家族(年長児の絵を描いたり、コスモスの観察画(年中児)や、果物の断面図など細かいところまで観察して描く観察画(年長児)を描いたりしていま

す。ほかにも、風車・年少児やペットボトルを利用したけん玉(年中児)など遊べる制作物も多くあります。 さらに、運動会の遊戯で踊ったアンパンマンを全員で作ったり(年少児)、上野動物園への遠足の経験から色画用紙で動物を作ったり(年中児)、芋ほり遠足でいただいたサツマイモのつるを使ったクリスマスリースを作ったり(年長児)、また、今年は表現遊びで「不思議の国のアリス」のオペレッタを演じることからアリスの国を作ったり(年長児)、行事の経験を通しての制作も行われています。 これからも、制作活動を通していろいろな材料を使い、工夫して作ることに楽しさが味わえるような環境を整えていきたいと思っています。

降園時には、在園児がテラスに並び、「また、来てくださーい。」「四月から待っています。」などと、声をかけながら見送りをしています。 在園児にとっても、お兄さんお姉さんになることへの自覚が芽生え、一方で新入園児も一緒に遊ぶことができ、楽しい時間になっています。



パンより大きいメンチカツにご機嫌の園児たち

附属幼稚園

「表現あそび」で
自信いっぱい

毎年三学期、保護者の方に園児の一年間の成長を発表する「表現あそび」(遊戯会)を行っています(今年は一、二月二十九日(土)に実施しました)。園児たちは自分のやりたい役を曲に合わせて踊ることを楽しみにしており、全園児で歌う園歌をはじめ、童謡などを楽しんでいます。



役になりきってステージで熱演する園児たち

年少組は、役になりきり、例えば鬼の役なら怖い顔をしたり、力強く踊ったり、恥ずかしがりながらも友達と顔を見合わせて踊っています。また、年中組は、楽器を使用してメドレー曲やクラシックの曲に合わせて、友達と初めての楽器あそびを行います。園児たちはすぐに他の楽器のパートも覚

え、指揮者のまねをしたりして楽しんでいきます。正しい楽器の扱い方・持ち方を知り、いろいろなリズムパターンを楽しみながら、指揮者に合わせて正しく打つことができるようになり、遊戯でも、他の役とのかけ合いをしたり、踊ったりと表現する楽しさを感じています。

なパーティーを開くことができなかつただけに、思いの三角巾とエプロンに身に着けた園児たちは、この日をとて楽しみにしていました。年中組は、メンチカツサンドに挑戦しました。自分たちのランチ皿にパンとメンチカツ、グループごとにせん切りのキャベツ、ソースが配られました。園児自ら、パンにキャベツ、大きなメンチカツを挟み、ソースをかけて出来上がり。パンから大きくはみ出したメンチカツを夢中でほおばっていました。

年長組は、ツナサラダです。一つの皿に彩りのきれいな野菜を入れ、ツナを加え、マヨネーズドレッシングを加えて混ぜ合わせました。「おいしくなあれ。」といしくなあれ。」といながらサラダを混ぜている姿が印象的でした。そして、園児一人ひとりが皿にきれいに盛りつけた後、全員でいただきました。

昨日十二月三日(金)、年中組と年長組の園児たちが給食の時間に「ランチパーティー」を行いました。昨年度は、新型インフルエンザなどの影響でこのよう

グを加えて混ぜ合わせました。「おいしくなあれ。」といしくなあれ。」といながらサラダを混ぜている姿が印象的でした。そして、園児一人ひとりが皿にきれいに盛りつけた後、全員でいただきました。

昨日十二月九日(木)、幼稚園の保護者を対象に「しあわせな家庭をめざす子育て支援講座」が行われました。三回目となる今回は、聖徳大学短期大学部保育科の上野美穂准教授をゲストに迎え、「食の体験を広げよう」というテーマで講演がありました。

講演の内容は、「乳幼児期からの食の体験の積み重ねが、大きくなってからの食生活にも影響する」、また、「日本の『だし』は、素材の味を生かし、薄味でも食べ物がおいしくいただくことができます、とても優れたものである」という点などが語られました。保護者の方もなすながら、耳を傾けていました。

浦安市立明海中学校 二年B組 S・H

「食」の体験を大切に「子育て支援講座」から

昨日十二月十四日(火)、園児たちが楽しみにしていた「クリスマス会」が、第二幼稚園のホールで行われました。年少組は、リズムあそびを元氣いっぱい踊り、年中組は、クリスマスソングに合わせてフォークダンスを踊り、年長組は、すてきなクリスマスメドレーと合奏を披露し、ホールに元氣いっぱい歌が響き渡りました。

当日はまず、園長先生からクリスマス会の由来の話を聞きました。園児たちは真剣な表情で聞き入り、なぜクリスマスをお祝いするようになったのかを理解することができました。間もなくして、静かな音楽とともに、天使さまが仲良しの火

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

附属第二幼稚園

「食」の体験を大切に
「子育て支援講座」から

昨日十二月十四日(火)、園児たちが楽しみにしていた「クリスマス会」が、第二幼稚園のホールで行われました。年少組は、リズムあそびを元氣いっぱい踊り、年中組は、クリスマスソングに合わせてフォークダンスを踊り、年長組は、すてきなクリスマスメドレーと合奏を披露し、ホールに元氣いっぱい歌が響き渡りました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。



サンタさんに握手を求めると園児たち

そして、いよいよ待ちに待ったサンタさんがトナカイのそりに乗って、たくさんプレゼントを持ってやってきました。「わあ、サンタさんだ!」と、目を輝かせた園児たちの大きな喚声が一斉に上がりました。サンタさんに自分の存在を気付いてもらおうと、「サンタさ〜ん!!」と一生懸命呼びかけたり、手を振ったりと園児たちは大喜びでした。サンタさんからプレゼントを渡され、握手をしてもらい、とても楽しい時間を過ごしました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

附属浦安幼稚園

「職場体験」で中学生と
園児が触れ合いました

昨日十一月四日(木)、五日(金)の期間、浦安市立明海中学校から二年生の男子一名、女子五名の計六名が、職場体験の実習のために来園しました。オリエンテーションの時は、緊張した面持ちでしたが、「職場体験を通して、働くことの大変さと楽しさを学びたい。子どもとのコミュニケーションのとり方を理解したい」と目標を語りました。

第一日目は、朝礼を教職員と聖徳大学児童学部の実習生と一緒にいたしました。中学校からお兄ちゃん・お姉ちゃんが来てくれたことで、園児たちは、「お兄ちゃんのお名前は何て言うの?」「ブロックしようよ。」「サッカーしようよ。」と大喜びでした。中学生は、初めは気恥ずかしそうにし消極的でしたが、次第に兄弟姉妹のように遊び始めました。園庭では、園児たちに手や体を引張られたり、肩車をねだられたりと歓声が響いていました。

そして、二日目にもぎやかに無事終えることができました。少子化の中、中学生と園児は、兄弟姉妹になったような触れ合いが持てました。園児たちは「また来てね。」と名残惜しそうにしていましたが、中学生たちは教職員に「ありがとうございました。」「生きた学びでした。」「お礼を述べて園を後にしました。来年もこの交流を続けていければと思います。後日、中学生からお礼の手紙をいただきます。なので紹介いたします。」と大喜びでした。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

「静かな気持ちで人の話を聞きます」、年長組は「自分で何でも考えられる子どもになります」と誓いました。

平成23年度 これから受験可能な本学入試日程のご案内

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講] <博士前期課程>

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 一般入試, 社会人特別入試, 私費留学生特別入試.

<専門職学位課程>(教職研究科)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 現職教員特別入試.

聖徳大学児童学部(女子)・人文学部(女子)・人間栄養学部(女子) 音楽学部(女子)・聖徳大学短期大学部(女子)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 一般入試, センター試験入試, 私費留学生特別入試, etc.

聖徳大学児童学部(女子)・人文学部(女子)・音楽学部(女子)編入学、聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 学士入試, etc.

※は編入学試験のみ実施

聖徳大学幼児教育専門学校(女子) <前期・後期入試>

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include AO入試, 公募推薦入試, etc.

聖徳大学附属女子中学校・高等学校

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 中学, 高校.

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Row includes 中学.

通信教育部 平成23年度4月生募集

通信教育部では、2011年度4月生の募集を開始しています。学部、短大は4月30日(土)まで、大学院は2月28日(月)までの出願期間となっています。

4月生 願書受付期間. 大学・短大 ~4月30日[必着], 大学院 ~2月28日[必着].

- 聖徳大学大学院 通信教育課程
● 児童学研究科 児童学専攻
● 聖徳大学短期大学部 通信教育部
● 聖徳大学 通信教育部

春期合同入学説明会 ※参加申込不要 ※入場無料

Table with columns: 開催地, 期日, 開催時間, 開催場所. Rows include 札幌, 仙台, 東京, etc.

Farewell Presentation 高柳裕作品展

本年度末に定年を迎える短期大学部保育科・高柳裕教授のこれまでの研究・教育の一端を披露する機会として、「Farewell Presentation高柳裕作品展」を開催します。

会場/ 聖徳大学8号館1階・利根山光人記念ギャラリー
会期/ 2月10日(木)まで



9:00~17:00 (休館は、毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)
【略歴】 東京芸術大学大学院油絵科修了。76年版画グランプリ展大賞、88年ソウル国際版画ビエンナーレ優秀賞受賞など受賞多数。

お問い合わせ/ 聖徳大学川並記念図書館 TEL.047(365)1111 [大代]

平成22年度 聖徳大学人文学部日本文化学科 書道文化コース「卒業制作記念書道展」

会場/ 聖徳大学8号館1階・利根山光人記念ギャラリー
会期/ 2月26日(土)~3月12日(土)まで
9:00~17:00 (休館は、毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)

お問い合わせ/ 聖徳大学川並記念図書館 TEL.047(365)1111 [大代]

特別展覧会

「没後110年ツールズ=ロートレック」展
聖徳大学開学20周年および人間栄養学部新設を記念し、本学所蔵の学術コレクションの中から、フランス後期印象派の画家ロートレックの作品を展示しております。

会場/ 聖徳大学8号館1階・ギャラリー
会期/ 会期延長!! 3月31日(木)まで
9:00~17:00 (休館は、毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)

お問い合わせ/ 聖徳大学川並記念図書館 TEL.047(365)1111 [大代]



「エスタンプ・オリジナル」誌の表紙(1893年)

2月9日(水) 開場 18:45 / 開演 19:00

● 会場: 日暮里サニーホール・コンサートサロン ● 入場料: ¥1,000 (小学生以下無料)
● 曲目: 心の瞳、坂本九メドレー 他



感謝の気持ちと未来への願いを込めて、ディヴァレンジャーが笑いあり涙ありのにぎやかな愛のコンサートをお届けします。

プロフィール 2010年3月に聖徳大学人文学部音楽文化学科・声楽コースを卒業した7人により結成された声楽アンサンブルグループ。イタリア語で「歌姫」の意味を持つ「ディヴァ(Diva)」という言葉と、メンバーがそれぞれ担当カラーを持っていることから「ディヴァレンジャー」という名前を付けた。

【お問い合わせ】大学教務課音楽グループ TEL:047-365-1111 (代)

ディヴァレンジャー デビュー・コンサート決定!

信州春日温泉 かすが荘 長野県佐久市春日2258-1

一般 9,400円~ のところ 学生・教職員 5,400円~ 卒業生・ご家族・同伴者 8,300円~ (1泊2食付)
ご予約・お問い合わせは現地フロント係が承ります。お気軽にお電話ください! TEL.0267-52-2111

施設の詳細などは本学園HPでご覧いただけます。 http://www.seitoku.jp/gakuen/house/

周辺の観光スポットのご案内

津金寺仁王門(長野県北佐久郡立科町大字山部279-1)

未完成の仁王

長野県佐久市に学園のセミナーハウス・かすが荘があります。そこから車で30分のところに津金寺(つがねじ)があります。寺の守りとして立つ、門の中の仁王像は、戸隠の九頭龍権現(くずりゅうごんげん/龍の神様)の作といわれています。九頭龍権現がこの仁王像を造る際に見ることを禁じたそうですが、その禁を破った者がいて、製作を途中で止めて昇天したという伝説を持つ未完成の仁王像です。



未完成ながらも威厳のある仁王像

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆さまの広報誌です。今後、ますます充実させていきたいと思っておりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

<郵送> 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで <インターネット> https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub

インターネットを利用して皆さまの聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。

<アンケートURL> http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第52号 発行人/川並弘昭 編集/総務課



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

11.2.1 re (20.0)